



2024年6月12日

## ◆令和6年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第2,3回講座◆

令和6年6月12日（水）「いざなぎ学園」第2,3回講座が開催されました。

午前は第2回講座として、関西テレビの栗山和久氏による「東北地震の経験と機材開発」についてお話をいただきました。東日本大震災のときにご自身が現地に取材に行った体験をお聞かせいただきました。その後、より安全に、より機動的に、より効率よく被災地の状況を報道するために、取材車や、東北の時には無かったドローンなどの放送機材の開発改良を重ねて来られ、能登半島地震でも大変役に立ったと、実際のドローンも見せていただきました。

午後は第3回講座として、同じく関西テレビの武藤良博氏による、普段知ることのできないテレビ制作の裏側の、とても興味深いお話を聞くことができました。



### ◎ 学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

報道の実際が詳しくわかりました。東北地震の体験を交えてのお話が参考になりました。

バラエティー番組で小さな細工、セットで出演者のテンションを上げていく工夫をされていると聞き、これからテレビを見るときに背景等の細部にも注意して見たいと思います。

メディアリテラシーについて詳しく考えたことがなかったので勉強になりました。